



### 英語を使ったSDGsプログラム（校内開催・有料）のご案内（中1～高2対象）

かなり先のことですが、2学期期末考査後の採点期間を利用して校内にて表記のプログラムを開催予定です。このプログラムを開催するには最低で15名の生徒の参加が必要となります。主催団体側による外国人講師の手配の関係で来月中旬には催行の可否を決める必要があります。関心のある生徒諸君が現段階で何名位いるかの予備調査をするという趣旨で本日はプログラムの概要を御知らせします。ぜひご検討下さい。

【日時】 12月15日（木）～17日（土） 9時～16時 期末試験後の採点期間を利用

【場所】 校内教室

【募集人数】 中1～高2 合計40名程度（最低催行人数15名）

#### 【プログラム概要】

6名～8名に対して外国人講師が1名ついて対面で指導を行います。SDGs という大きなテーマの中で英語を使いながら環境問題に対する理解を深め、英語で議論を行いグループ毎に関心のあるテーマについて最終的に英語でプレゼンテーションをする所まで到達することを目標にします。

#### 【時間割案】

12 / 15

12 / 16

12 / 17

	1日目	2日目	3日目
1コマ目 9:00-9:50	自己紹介	アイスブレイク	アイスブレイク
2コマ目 10:00-10:50	アイスブレイク+ 先生紹介	ディスカッション	プレゼンリハ
3コマ目 11:00-11:50	ロープレ①	ディスカッション	プレゼン発表
4コマ目 13:00-13:50	SDGsセミナー	プレゼン入門	
5コマ目 14:00-14:50	テーマ策定	プレゼン準備	閉会式
6コマ目 15:00-15:50	ディスカッション 入門	プレゼン準備	

第1日目の4コマ目「SDGsセミナー」のみオンラインで実施します。

- ・知らない世界の話が聞ける
- ・中々会うことができない外部の大人からの話が聞ける
- ・自分のありたい姿を考えるきっかけ
- ・日本人として外国に行って活躍している人の話が聞ける
- ・自分の住んでいる地域を外から眺める視点を学べる！
- ・リアルタイム接続のため、質疑応答で知りたいことも質問できる！

#### 【到達目標】

SDGsに対する理解を深め、グループのメンバーと協働しながら英語を議論や発表という発信のためのツールとして使用することを体感することを目指します。

#### 【英語の資格基準】

英検〇級以上といった条件は特に設けません。状況に応じてファシリテーターのサポートが入ることになっています。

【プログラム主催団体】 GRAS グループ株式会社（東京都港区）

【プログラム費用】 34,650円（税込）

#### 【校内募集に当たって】

当プログラムは本校生徒のみを対象に組んでいただいたものです。プログラムの内容をより詳しくお伝えするために、主催団体の方をお招きして生徒対象の校内説明会を実施します。関心のある生徒諸君はぜひ出席して下さい。親御さんのご出席は必要ありません。12月の予定はまだ分からないけれど話だけ聞いてみたいという生徒諸君も大歓迎です。

#### 【校内説明会】

日時：10月7日（金）放課後3時30分から約30分

場所：合同52教室（5号館2階）

出席人数把握：資料準備の都合もあるので出席希望者の数を確認させていただきます。学校行事も立て込んでいます中を恐縮ですが、10月6日（木）朝8時までにグローバル教育部まで学年・クラス・氏名を報告しに来て下さい。火曜日は担当教員が不在となりますのでご注意ください。説明会参加希望者があまりにも少ない場合にはプログラムの催行そのものをキャンセルすることもありますのでご了承下さい。

## 日本言語学オリンピック 2023 エントリー開始 (中1～高2)

以下公式サイトより抜粋して概要をご紹介します。下記の参加資格からすると本校生徒の場合は現中1～高2の生徒諸君が対象になります。興味のある人はぜひ挑戦してみてください。

国際言語学オリンピックとは？

国際言語学オリンピック (略称 IOL) は主に中等教育課程にある生徒を対象とした国際科学オリンピックの一つです。2003年にスタートし、毎年夏に開催されています。

IOLの他に、各国や地域で大会が開かれています。IOL日本代表を志す出場者が直接関与する大会は以下の3つです。それぞれが独立した一つの大会で、独自の運営組織を持ち、問題を作り、賞を発行しています。と同時に、JOL (日本言語学オリンピック) の成績は APLO (アジア太平洋言語学オリンピック) 日本代表選抜に、APLO の成績は IOL 日本代表選抜に使われます。したがって、IOL 日本代表を目指す出場者は、JOL と APLO に出場し、優秀な成績を収める必要があります。

スケジュール

2022年

9月10日(土) 募集開始

12月15日(木) 募集締め切り

12月29日(木) 日本言語学オリンピック(JOL2023; 一次選抜)

2023年

4月9日(日) (推定) アジア太平洋言語学オリンピック(APLO2023; 二次選抜)

7月末(月～金) 国際言語学オリンピック(IOL2023)

参加枠・資格

JOLには2つの参加枠(選抜, オープン)があります。

枠	参加資格	代表選抜
選抜	制限あり	対象
オープン	制限なし	非対象

選抜枠の参加資格は「次の IOL 個人戦の時点で 20 歳未満かつ大学教育を受けていないこと」とします。選抜枠の参加者は国際大会 (APLO, IOL) の日本代表選抜の候補になります。オープン枠は JOL のみの参加になりますが、参加制限はありません。大学生や 20 歳以上の方のご参加をお待ちしています。

受験料 3000円

応募期間 9月10日(土)～12月15日(木)

応募は以下の URL より各自でお願いします。

<https://iolingjapan.org/>

ご参考までに本校からは高校2年生の川野優真君が2022年7月にイギリス・マン島で開催された国際大会において見事個人戦で努力賞、団体戦で銅賞を獲得しています。以下大会公式HPより川野君のコメントをご紹介します。

■個人戦で努力賞、団体戦で銅賞を受賞した川野選手のコメント

国際言語学オリンピックには初めて参加しました。個人戦で努力賞、団体戦で銅賞を獲得することができました。チームの皆さん、ありがとうございます。また海外に渡航するのも初めてでしたが、国外での生活や世界のひととの交流は、新鮮な経験になりました。今回の反省点は、時間配分を少し間違えてしまった事です。個人戦はあと0.9点で銅賞だったので、反省を活かして次回も挑戦したいと思います。

どんな問題が出るか？

2021年12月に出題された問題の一部です。

第2問 (20点)

以下に言語 II の動詞の単純形と重複形が12個ある。ただし、a-l の重複形には1つだけ誤っているものがある。動詞の重複形は、動作の継続・持続（「～している」の意）を表す。

	単純形	重複形	日本語訳
a)	am	amam	食べる
b)	apuya	apapuya	料理する
c)	beiha	bibeiha	探す
d)	eno	eneno	眠る
e)	geleta	gelegeleta	到着する
f)	guguya	guuguya	説教する
g)	hopu	hopuhopu	下に降りる
h)	houni	huhouni	それを置く
i)	kadau	kadakadau	旅する
j)	mae	memae	留まる
k)	tou	totou	泣く
l)	totogo	tootogo	病気になる

(ア) 誤っている重複形を正しい形に直し、解答欄11に記入しなさい。 [2点]

答えが気になる方は以下のURLでチェックしてみてください。その他の過去問や解答例も御覧になれます。

<https://iolingjapan.org/preparation/#pastproblem>

